



修学旅行でうれしかったこと

校長 小菅 みちる

体育祭を目前に控え、お天気が心配されるところですが、梅雨前線の活動が活発になり、激しい雨の予想です。体育祭に向けて頑張ってきた生徒たちの発表の場をつくりたいと、天気回復を願うばかりです。

さて、3年生は5月22日（月）から24日（水）の2泊3日で3年生は奈良・京都へ修学旅行に行ってきました。生徒たちは本当に楽しみにしていたようです。品川駅から新幹線が発車したときには、なんとみんな一斉に拍手していたくらいなのですから！

3日間、色々なことがありましたが、私が修学旅行でうれしかったことを書こうと思います。それは、メインの2日目の班行動のときのことです。ある班の男子生徒が最初の見学場所で体調が悪くなり、宿泊先のホテルに行って休むことになりました。私と同行の看護師さんが付き添って、その生徒はホテルの一室で横になって数時間休んでいました。昼になると彼の体調は回復し、一安心。せっかくだからこれから先生たちと見学にいきましょうと誘ったら、「できれば班の人と一緒に回りたいんです。」と彼が言いました。（そりゃそうですね。せっかくの修学旅行なのですから。）この日は各班とも自分たちで立てた計画のもとに見学していました。班長がレンタルの携帯電話を持って回っていたので、学年主任が当該の班に連絡をとり、昼食後の14時15分に八坂神社の前で合流することが決まりました。

広い京都市内です。生徒がちゃんと八坂神社に時間通り現れて合流できるか、とても心配でした。私たちは階段の上の見晴らしのいい所で待っていました。すると交差点のずっと向こうから、ちぎれんばかりに手を振っている集団がいるではありませんか。みんなにここに笑顔です。こちら側にいる彼も、笑顔で一生懸命手を振っています。信号が青になったら、みんなが走ってきました。約束の14時15分、彼は無事に班員と再会を果たしました。班のメンバーが口々に「よかったよかった」「お昼食べた？」「心配したよ」と彼に声をかけていました。彼も嬉しそうでした。「記念写真を撮ろう」と私が言うと「真ん中はやっぱりお前だよ」「そうだよ、そうだよ」「せっかく合流できたんだから」「真ん中、真ん中！」と、彼を中心に、まあ、そのにぎやかなことといたら！男女仲良く楽しんで会話している、そんな生徒たちの様子を見ていたら、修学旅行に来ることができて本当によかったと、胸が熱くなりました。こんなすてきな場面に立ち会えるなんて、教師冥利に尽きると思いました。

修学旅行での3年生は、いいことだけでなく、失敗もありました。帰りの京都駅の閉校式で「失敗したときはどうする？」と質問したら生徒は「反省する！」と答えていました。そうです。反省することはとても重要です。でも、反省するだけではだめ。大切なのは「やり直しをすること」です。だけど修学旅行は終わってしまいました。修学旅行での失敗は、「修学旅行以外の何か」でやり直しをしなくてはなりません。そして「何をどうやってやり直しをするか」は、各自で考えなくてはならないのです。先生たちはそれを応援します。保護者の皆様も私たちと一緒に、生徒の「やり直し」を応援していただけたらと思います。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・きりとり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

【学校だより5月号 保護者感想など】

何人かの保護者の方からコメント等いただきました。ありがとうございました！！

○岩石園の整備の話もあいさつの話も去年の活動が実を結んでいる感じですね。今後も楽しみです。

→【校長より】そう言っていただけるとうれしいです。これからもどうぞよろしく願いいたします。

○いつもご指導ありがとうございます。保護者会、行事の説明等、オンラインでの参加も可能になれば大変助かります。

→【校長より】なるほど！オンラインでの参加があるのは便利ですね。貴重なご意見をありがとうございました。



ただ、私自身、朝礼などでは、生徒の顔を見ながら話をする方が、自分の思いが生徒に伝わることを実感しています。今後は、対面や集合で行うことの良さを大切にしつつ、ニーズに合わせていきたいと考えております。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。今のところは、お時間の許す範囲で、学校に足を運んでいただけたらと思っております。

体育祭が明日行われます よろしくお祈りします！！

明日6月3日(土)第69回体育祭が予定されています。今年度のスローガンは「力戦奮闘～心を燃やせ 勝利の道へ～」です。先日の5月31日(水)体育祭の予行を実施しました。

予行は吹奏楽のファンファーレの演奏から始まりました。開会式前全校生徒のダッシュで開会式場所へ移動する姿は凜々しいものがありました。

本番さながらの種目もありました。1年生のいかだ流しはさわやかな波を生徒の皆さんで作りだしていました。1年生の全員リレーはA組、B組、そしてC組の1・2・3年生と有志走者混合チームでの熱戦が繰り広げられ、積み木リレーはハプニングが続出して順位が入れ替わり、3年生のムカデ競走は迫力と最後までやりきる姿のすばらしさを全学年に魅せてくれていました。最後の紅白対抗リレーは放送委員による実況も迫力満点のものでした。本番の皆さんの活躍を楽しみにしています。係の皆さんは本番同様リハーサルを行い、どこを改善すると良いかそれぞれよく話し合いながら取り組んでいました。

明日の天候が心配されますが、明日の朝 午前7時に学校緊急連絡システム、職員玄関前掲示、本校ホームページ(7時を過ぎて表示されることもございます)にて実施、中止のお知らせをします。どうぞご理解ご協力をお願いします。保護者席は椅子が前列2列程度しかございません。お子様の競技中は前でご覧いただき、競技が終わりましたら前後入れ替わり次の種目の学年保護者の方に席をお譲りくださるとありがたく存じます。多く保護者の皆様が受付、見回りのお手伝いをいただくことになりました。また標準服のリサイクル販売も実施していただきます。誠にありがとうございます。本番をどうぞよろしくお祈りします。



修学旅行 充実した取り組みになりました

5月22日(月)～24日(水)に3年生は奈良・京都方面での修学旅行を実施しました。今年度は初めてC組も3学年揃い、3年生ABC組揃って修学旅行に行きました。3年生の様子を主任からのことばをお伝えします。

「修学旅行を終えて」

3年主任 大澤勇氣

『意気軒昂(いきけんこう)～心を一つに共に楽しもう～』というスローガンを胸に、奈良・京都という古都を2泊3日で巡る修学旅行に行ってきました。「世界最古の木造建築物である法隆寺の造りを見ました。日本人の技術の高さに驚きました。」など、日本人が大切にしてきた歴史的遺産や文化を目の当たりにし、素朴な感動を得ることができました。中には「新幹線に乗るのは初めてです」という新鮮な感動もあり、出発からにぎやかな旅行となりました。しかし、大変残念なことに、持ってきてはいけないスマートフォンを持ってきてしまったり、就寝時刻を大幅に過ぎて騒いでしまったりと反省点も多い修学旅行となりました。多くの仲間達や宿の方、タクシーの運転手さんなど、たくさんの方々との出会いから学んだことを無駄にせず、今後の学校生活で存分に発揮し、最上級生としてより一層飛躍していくことを願っています。

「修学旅行へ行って」

C組主任 土田真弓

石川台中学校で特別支援学級が開設され早3年目を迎えました。生徒が3学年そろった今年、第1期生とともに修学旅行へ行って参りました。初日は、通常学級とともに移動や見学を行いました。普段の歩く速度や見学にかかる時間等異なるため、臨機応変に対応ができるか心配でしたが、問題なくやり過ごすことができました。C組だけの活動となる2、3日目は、活動範囲を広げ様々な交通機関を使い、多くの人と社会と関わる機会を設けました。時間に制約のある電車での移動や、混雑した車内での不安の調整、沈黙を保ち続けること。どれをとっても混乱することなく、受け入れ、前向きにとらえることができました。指示を出さずとも自分で判断し実践できるようになった姿がそこにありました。素晴らしい成果を感じた3日間でした。

保護者の皆様ご協力ありがとうございました。



KFCプロジェクト 岩石園が完成しました

5月28日（金）昼休みに岩石園の整備のKFCプロジェクトが行われました。当日は女子の皆さんが多く集まり、最後の仕上げを行ってくれました。苔を貼ったり、整えたりしてくれました。「誰かのために 何かをする」KFCプロジェクト、生徒の頑張りで学校の中が少しずつ充実しています。用務員の田中さんのご協力をいただきすばらしい岩石園が完成しました。体育祭でご来校の際にどうぞご覧ください。よろしくお願いいたします。



◎表彰の記録

◆陸上競技部 「第74回 東京都中学校地域別陸上競技大会」 5月13日（土）

種目 男子東部2・3年 走り高跳び 決勝11位 3年生

記録 1m58cm 総体標準記録突破

※「第62回 東京都中学校総合体育大会陸上競技大会」に出場（7月8日、9日）

